

# あべともこニュース

生命を育み、秋のみのりへ



衆議院議員あべともこ  
プロフィール

神奈川12区（藤沢市・寒川町）  
当選8回、東京大学医学部卒業、  
小児科医、あべともこ子ども  
クリニック（湘南台）理事長  
現在、厚生労働委員会  
原子力問題調査特別委員会委員



あべともこ  
公式X (旧Twitter)  
@abe\_tomoko

[https://twitter.com/abe\\_tomoko](https://twitter.com/abe_tomoko)



あべともこ事務所  
公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索



◆ヨルダン大使を寒川にお招きして  
世界各国から着任されている大使  
は、日本と母国との相互理解と友好を  
深める大事なお役目があります。外交  
は政府の専権事項と言われますが、国  
會議員としていわゆる議員外交も重要  
ですし、私もしばしば大使館をお尋ね  
しています。この間、パレスチナでの  
戦闘で多くの子ども達が犠牲になる  
中、日本がどんな人道支援が出来るか、  
ヨルダン大使リーナ・アンナーブさん  
からお話を伺い、子どもたちを守りた  
いという姿勢にとても共感しました。  
日本が古来から  
どのように生命と  
自然を大切に  
きた国であるか、  
是非紹介したいと  
思い地元の寒川神  
社にご案内、大使  
は縄文時代に遡る  
寒川の歴史も勉強  
してこられて、実  
りある交流ができ  
たと思います。



20日寒川神社にて

◆幼稚園の先生方へのエール  
21日、藤沢市内の私立幼稚園大会に参加し  
ました。藤沢市内の私立幼稚園が加盟  
する幼稚園協会の大会で、先生方にお  
話でき、毎年の参加を心待ちにしてい  
ます。  
子どもたちにとって、初めて先生と  
呼ぶ存在に出会う保育園や幼稚園で、  
成長を見守り、全身でぶつかってくる  
子を受け止めてくれる先生方は、親御  
さんとはまた違う特別な存在な  
ので、  
今回お話をさせて頂いたのは、どの  
お子さんも必ず持っている母子手帳、  
お母さんとお子さんの成長を一冊にま  
とめて妊娠中から学校に入る頃までを  
しっかり記録してあるこの手帳は、第  
二次大戦後の日本で始まり、今では世  
界各国に広がっています。  
その記録の一つ一つは、一生の宝物、  
激しい戦闘が続くパレスチナでは「生  
命のパスポート」と呼ばれて、大切にさ  
れている事などを紹介しました。

◆平塚ライスセンター スマート農業  
27日、今年9月から収穫作業の始  
まる平塚中央ライスセンターへ。  
平塚市は、神奈川県内で一番の水稲  
生産地で「平塚の晴れた海」をイメージ  
して名付けられた「はるみ」は、もっち  
り食感で米の食味ランキングで特Aを  
獲得しています。しかしながら、ここでも  
農家の高齢化や後継者不足、農業機  
械の高騰などの様々な理由から、これ  
までの稲作を進めることが難しくなっ  
ています。  
こうした状況をなんとかしたいと思  
う農業者が集まって、株式会社を作り、  
平塚市や農協も協力する形で市内3ヶ  
所目となる中央ライスセンターを本年  
3月に竣工しました。センターでは、効  
率的な稲作のため、大規模機械やトラ  
クターが整備されているだけでなく、  
インターネットを駆使した「スマート  
農業」を展開。各圃の耕作（整備）具合  
やトラクターの位置情報などが一目で  
わかるようGoogleマップと連携、ス  
マホでも見られるようになっており、  
同団体の皆さんも作業が捗っていると  
仰っていました。「米不足」といわれ  
る昨今ですが、  
日本産のお米  
を自然にやさ  
しい形で消費  
地産していく  
ことの必要性  
を再認識でき  
ました。

田畑の状況が一目瞭然！